講座№16307（改）

子ども・専門講座７

**現代の思春期・青年期を考える**

**期　　日：201６年11月１9日（土）・20日（日）**

**受講対象：小児科医師、精神科医師、臨床心理士、助産師、保健師、保育士、教師、社会福祉関係者など各機関・現場で子どもに関わる専門家および興味のある方々**

**定　　員：80名**（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください）

**受 講 料：１２,０００円** （税込み）　※昼食は各自でお取り願います

**会　　場：明治安田こころの健康財団　講義室**※ 詳細地図は受講証に添付いたします

**東京都豊島区高田３-１９-１０　　　 03-3986-7021**

ＪＲ山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約７分

**主　　催：公益財団法人　明治安田こころの健康財団**

**最近の思春期青年期の若者たちの心的傾向が再び変化している。過食、手首自傷、さらには過量服薬と大騒ぎしていた境界性パーソナリティ障害の賑々しさは、今の臨床場面にはほとんどなくなった。むしろ、目にしやすいのは、自殺願望と烈しい怒りを伴った傷害願望をもった社会参加の困難な若者たちである。さらに、２０代半ばの男女は恋愛をしなくなったとＮＨＫのある報道番組で話題になっていた。恋愛の次に来るはずの結婚もまた若者の心で映えなくなっている。２１世紀の文化は何処へ向かうのか。**

**時代精神を一身に背負うと云われる若者たちの心理を通じて、現代の文化の一端を描くことが出来ればと思う。**

**【三田精神療法研究所　　牛島　定信】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 時 間 | テーマ | 講　師（敬称略） |
| **11****月****19****日****(土)** | **14:00～****15:30** | **現代思春期論‐人格形成をめぐって** | **三田精神療法研究所　所長****牛島　定信** |
| **15:45～****17:15** | **社会文化的視点からみた思春期・青年期** | **筑波大学医学医療系社会精神保健学　教授****斎藤　　環** |
| **11　月****20****日****(日)** |  **9:00～****10:30** | **性被害の若者をめぐって** | **国立精神・神経医療研究センター****精神鑑定研究室長　　　　 安藤　久美子** |
| **10:45～****12:15** | **「摂食障害の現在」** | **白梅学園大学子ども学部　教授****西園　マーハ文** |
| *12:15～13:15* | *（昼　食）各自でお取り願います* |
| **13:15～****14:45** | **現代の思春期青年期の暴力** | **東京医科大学茨城医療センター　准教授****桝屋　二郎** |
| **15:00～****16:30** | **不登校、ひきこもり** | **恩賜財団母子愛育会愛育研究所愛育相談所****齊藤　万比古** |

***＜ プ ロ グ ラ ム ＞***

　　　※時間割・テーマ等については、多少内容が異なる場合があることをお含みおきください。

※ 時間割・テーマ等については、多少内容が異なる場合があることをお含みください。